

# 毎年7月1日は 南幌町治水感謝の日です

南幌町では、夕張川の治水工事で犠牲になった方々の供養と治水工事の成功に感謝するため、毎年7月1日を南幌町治水感謝の日としています。

開拓当時の南幌町は、石狩川、千歳川、夕張川の各河川に囲まれた袋地の状態で、いったん大雨が降ると常に夕張川が氾濫し住民に悲惨な災害をもたらしました。

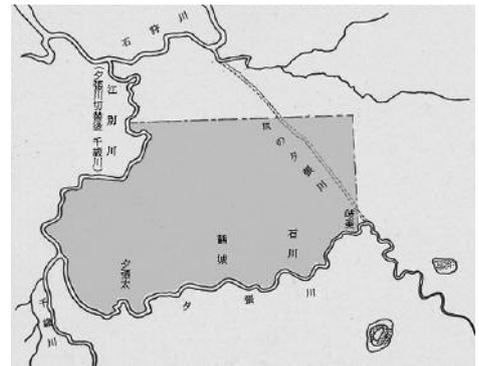
そんな南幌町を水害から守るため、明治43年から27年間の長きにわたり、その半生を夕張川治水事業に尽くされたのが、南幌町更生の恩人、保原元二氏ほばら もとしです。

治水事業の内容は、長沼町との境界を流れる曲りくねった夕張川を千歳川から絶縁して直接石狩川へつなぐための放水路を掘るといふ、当時では画期的な大事業でした。治水工事の成否は、南幌町の歴史を大きく左右する決め手となり、今では夕張川の両岸に、ゴルフ場や運動施設などなんぼろリバーサイド公園として町内外から多くの人々が憩いの場として利用しています。

三重緑地公園内には、移転された保原氏の胸像並びに彰徳碑、治水感謝の碑を建立し、南幌町の発展を共に見守っていただいています。現在7月1日には、治水感謝式として三重緑地公園内にある治水感謝の碑の前で執り行われています。

今年は夕張川新水路が完成した昭和11年から80年目となりました。

ここに、先人たちが幾度の苦難を乗り越えて夕張川治水工事完成までの記憶をたどり、いつまでもこの功績を後世に語り継いでいきます。



【まちづくり課企画情報G】

## 皆さんのご意見・ご提案をお待ちしています

町では次のような方法で町政に関する皆さんのご意見やご提案を幅広くお聴きし、町政に活かしていきたいと考えています。「こんなことをやってみたら?」、「こんな点を改善してみては?」など、たくさんのご意見やご提案をお待ちしています。

なお、回答を必要とする場合には、いずれの方法でも投稿の際には必ず、お名前・住所・電話番号等のご記入をお願いします。ご記入がない場合には、回答できませんのでご了承ください。

### ～町民意見箱～

役場庁舎・あいくる・夕張太ふれあい館に町民意見箱を設置していますので、ご活用ください。

なお、投稿する用紙も設置しています。

※任意の様式でも可



### ～Eメール～

nanporo@town.nanporo.hokkaido.jp までメールを送ってください。

### ～郵送～

〒069-0292 南幌町栄町3丁目2番1号  
南幌町役場 まちづくり課企画情報G 宛  
まで送ってください。